珠洲

祭りの夏、到来

（平成22年８月７日撮影：宝立七夕キリコまつり）

広報すず
No.696
August 2012

8

No.696

広報すず 8 月号（毎月1日発行）

〈編集・発行〉珠洲市役所広報委員会

〈所在地〉〒927－1295 石川県珠洲市上戸町北方1字6番地2
☎0768（82）2222 FAX0768（82）5685
ホームページアドレス http://www.city.suzu.ishikawa.jp/

うちのアイドル

お母さんからのメッセージ

**わんぱくで力持ちの友希。
強く、たくましい子に育ってね！**

♪ 油谷　友希（ゆうき）ちゃん（上戸町）
父：大樹さん　母：知加子さん

お母さんからのメッセージ

**一緒に過ごす毎日が幸せだよ。
たくさん食べて遊んで元気に育って！**

♪ 竹森　悠貴（ゆうき）ちゃん（若山町）
父：昭洋さん　母：奈津実さん

VEGETABLE OIL INK
Waterless Printing. Naturally.

地元の声援が「大きなチカラ」に

かがやき総体を応援しよう！

【開会式】
■日時　８月１日（水）17 時 30 分～
■場所　ラポルトすず

【競技】
■期間　８月２日（木）～５日（日）
■場所　飯田高校第１体育館
２日　53kg 級、62kg 級
３日　56kg 級、69kg 級
４日　77kg 級、85kg 級
５日　94kg 級、105kg 級、＋105kg 級

Top Runner

トップランナー

＝今を輝く人＝

●写真左から

唐澤（からさわ）　正（ただし）さん（47歳・飯田町）

安用寺浩史（あんようじ　ひろふみ）さん（35歳・飯田町）

珠洲の夏の一大イベント「トライアスロン珠洲大会」。今年は8月26日に開催され、現段階で1、500人を超える参加者を予定。近年、トライアスリートに顕著な人気を誇る大会となっている。

そんな大会を盛り上げようと、地元選手を中心に結成されたのが「珠洲鉄人会」。中心となっているのは、監事の唐澤正さん（飯田町）、会長の安用寺浩史さん（飯田町）の2人。

唐澤さんは、群馬県出身で珠洲に来て7年。去年の大会でRタイプ（リレータイプ）の一員としてスイム（＝水泳）に初出場。企業のトライアスロン部チームを上回る好記録で2位に輝いた。

安用寺さんは去年、福井県で開催された東山アクアスロン大会（アクアスロン＝スイムとランで構成）で3位に入賞するなど、国内各地の大会に出場。レベルの高い選手が集まる珠洲大会にも5年連続で出場し、去年はBタイプの年代別で2位に入るなど活躍している。

トライアスロン珠洲大会を地元のみなさんと盛り上げたい

結成のきっかけは、「地元の大会で、地元選手が表彰台に上がれるようなチームを作りたい」。安用寺さんの思いだった。

「市外の選手は、珠洲大会を絶賛している。特にランの応援の多さは格別。この大会には、ものすごく価値があることを地元の人に知ってもらいたい」

大会前後は珠洲の民宿は満杯。輪島市や穴水町での宿泊も多く、経済効果も大きい。地元のみなさんと一緒に大会を盛り上げることは、必ずプラスになると考えている。

会は去年4月に結成。唐澤さんがTシャツをデザイン。練習会も開催した。市外の人も含めメンバー35人。大会への地元参加者も増えてきている。

「地域密着型とするために、まず地元の人に興味を持ってもらうこと。表彰台に上がる地元選手が必要」と安用寺さん。「今年こそ優勝したい」。唐澤さんも雪辱を誓う。

鉄人が輝く夏。それぞれの思いを胸に秘めて。

（関連記事は4・5ページ）

笑顔が ALWAYS SMILE イイね

顕彰条例に基づく珠洲市功労者表彰式

平成24年7月15日

市制施行58周年を迎えた7月15日、市産業センターで珠洲市の功労者3人を表彰。式典では泉谷市長が銀杯と感謝状を贈呈し、功績をたたえました。

中野　昭さん

81歳　野々江町

Nakano Akira

中野さんは、平成7年に珠洲市選挙管理委員会委員に就任。23年までの16年間、数多くの選挙を執行され、明るい選挙の普及啓発に努められました。

18年には選挙管理委員会委員長に就任。常に公正で正確な選挙を目指して指揮監督にあたられ、開票作業の迅速化、高齢者が投票しやすい投票所の環境づくりに尽力されました。

竹田泰藏さん

70歳　飯田町

Takeda Taizo

竹田さんは、平成3年に珠洲市議会議員に初当選され、以来12年にわたり市政伸展に尽力されました。

17年には第29代珠洲市議会議長に就任。のと鉄道能登線の廃止やラポルトすずの建設、第14回日本ジャンボリーの開催など、多方面にわたる行政課題が山積する中、議会活動を通して地域社会の活力向上に貢献されました。

井窪一郎さん

74歳　宝立町

Ikubo Ichiro

井窪さんは、昭和53年に珠洲市農業委員会委員に就任。以来33年間にわたり、生産力向上や農業経営の合理化、農地制度の適正な運用に努められました。

この間、平成11年からは農業委員会会長として、農業者の地位向上と担い手育成に尽力。また、農業体験を通じて子どもたちに食と農業の大切さを伝える「食農教育」の推進にも力を注がれました。

第23回

トライアスロン珠洲大会

8月26日(日) 7:00スタート

ここで紹介した選手のほかにも
地元珠洲から約30人の選手が参加します。

小学生を対象としたジュニア大会は
25日(土)13時スタート。
みなさんの温かい声援をお願いします。

トライアスロンってどんな競技？

スイム(水泳)、バイク(自転車)、ラン(ランニング)の3種目で構成されるトライアスロン。

鉢ヶ崎の海でのスイム、鉢ヶ崎から外浦の海岸沿いを抜け、大谷峠を越えて珠洲を周回するバイク(Aタイプは2周)、内浦の海岸沿いを走るランの順番で競技が行われます。

各種目ごとに制限時間を設定。3種目合計で、Aタイプで9時間20分以内、Bタイプ・Rタイプで5時間30分以内でのゴールを目指します。

珠洲大会の競技タイプは3種類

●長距離のAタイプ　スイム 2.5km
バイク 100.2km
ラン 23.3km
計 126km

●短距離のBタイプ　スイム 1.5km
バイク 50.1km
ラン 10.2km
計 61.8km

●3人1組Rタイプ(リレー)
各種目の距離はBタイプと同じ

「走ることが好き」と話す英代さんは、小中高とバスケットボールに打ち込んだスポーツウーマン。「マラソンをやってみたい！」と思っていた時に、「珠洲大会に出てみたら？」と誘いを受けたのがきっかけだった。

初出場は8回大会。その後、12回大会にも出場。17回大会からは連続で出場し、今年で7年連続になる。今年はジュニア大会に初参加の娘・鮎美さんも一緒。

「目標は親子で笑顔で完走することです！」

長年スポーツから遠ざかっていた林さん。4年前にダイエット目的を兼ねて走り始め、フルマラソンの大会にも参加するようになった。

去年、Rタイプでトライアスロンに初挑戦し、チームは2位に入賞。「去年の41分台のタイムを39～40分台に縮めることが今大会の個人目標」と話す。

チーム名の「R－1」は「リレーで1番に！」の意味が込められている。スイムの唐澤正さん(飯田町)、バイクの中野剛一さん(珠洲市出身)と、「今年こそ優勝」と意気込む。

自転車の整備・点検で大会の安全を支えている貞雄さん。鉄人と間近に接するうち、自らも参加したいと思うようになった。初出場は3回大会。今大会で9回目の出場となる。

去年珠洲に帰ってきた娘の嘉子さん(初参加)と、親子で完走を目指す。「10年珠洲を離れていたので、珠洲ならではのことにチャレンジしたいと思っていました。打倒オヤジという感じで、親子のいいコミュニケーションにもなっています」と嘉子さん。

≪馬緤町≫
国永英代さん(39歳)
鮎美さん(10歳)

Bタイプ・ジュニア大会に出場

≪飯田町≫
林　正俊さん(31歳)
珠洲鉄人会R－1 チーム

Rタイプ(ラン)に出場

≪上戸町≫
藪岡貞雄さん(63歳)
嘉子さん(28歳)

ともにBタイプに出場

地元選手に意気込みを聞きました！

【連続企画】

バスの行く先③

かけがえのない交通手段を守るために

珠洲市の路線バスは、人口が比較的多い内浦側の路線バス（のと鉄道転換バスなど）と、人口の少ない山間部や外浦側の路線バスに分けられます。人口の少ない地区のバスは、利用者が少ない反面、高齢者が多く、住民のみなさんにとってかけがえのない交通手段となっています。今後どのように維持していくのかが重要な課題です。

今回は、これら山間部や外浦地区の路線バス沿線のみなさんを対象とした「小屋線（宝立地区泥ノ木大町～鵜飼駅～すずなり館）」「木の浦線（木の浦地区～鵜飼駅）」の２つのアンケートについて報告します。

1 山間部を走る「小屋線」

沿線住民アンケートから

山間部の１２０世帯あまりのみなさんが利用する「小屋線」。小屋線の将来像を検討するため、沿線のみなさんが普段どのような移動をしているかを伺い、さらに再編案（大町～鵜飼駅に路線短縮）についての意見をお聞きしました。

■**調査期間**　２月下旬～３月

■**対象**　小屋線沿線（大町～鵜飼駅区間）のみなさん

■**回収率**　91・７％（配布１２０世帯・回収１１０世帯）

沿線の４人に１人は通院にバスを利用

沿線住民のうち、通院している人は76パーセントにものぼります。

問　通院する際、どの交通手段を使っているか

答　上位３つ

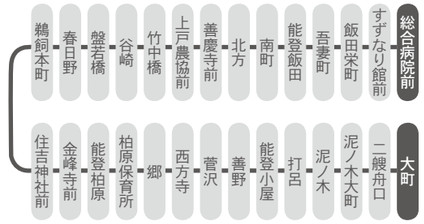
●車（自分で運転）　54％

●路線バス　26％

●車（送迎）　14％

通院している人のうち、４人に１人が路線バスを利用しています。同様に通勤では12パーセント、買い物では14パーセントの人が路線バスを使って移動しています。

「小屋線」が大切な足になっている人がいる反面、車（自分で運転）で移動する人の割合は、通院54パーセント、通勤85パーセント、買い物71パーセントとなっています。



＜現在の小屋線路線図＞

移動は車で十分？
運転が不安な人は３割

問　運転していて不安に感じることがあるか

答　ある

●いつも不安　２％

●時々不安　27％

運転免許を持つ人の約３割が車の運転に不安を感じています。不安感は高齢になるほど高まると考えられ、今後は運転に不安を感じる人がさらに多くなる可能性があります。

路線バスの重要性が高まってくることが考えられます。

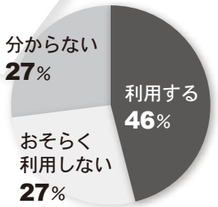
再編案でも利用は４割強の支持

アンケートの中で、再編案として大町～鵜飼駅前（現在は大町～総合病院）に区間を縮小する案を示し、沿線のみなさんの意見を伺いました。

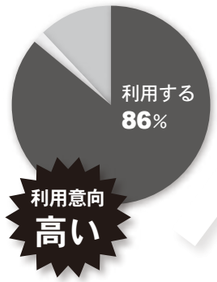
問　再編案後に路線バス「小屋線」を利用するか

答　利用する

●全体の回答



●バス利用者の回答（年数回以上利用している人）



４割以上の人が「利用する」と回答。年数回利用している人については、８割以上の人が「利用する」と回答しています。自由意見からも再編案後の利用意向は高く、小屋線を残すことを求める意見が多いことが分かりました。

これらのアンケートの結果を参考にしながら、小屋線の将来像について検討を進めたいと考えています。

８割以上が公共交通に関心あり

問　公共交通に対して関心があるか

答　ある

●大変関心がある　46％

●多少関心がある　36％

約８割が公共交通に関心ありと回答。特に強い関心を持つ人も約半数で、公共交通への関心が高い地域と言えます。

「小屋線」の運行継続ため、沿線のみなさんができることについて聞きました。

問　運行継続のために沿線住民でできること

答

●ルートやダイヤを一緒に考える　48％

●利用キャンペーン　38％

●少しずつお金を出し合う　13％

●沿線住民でバスを運行　７％

●何もすべきではない、何もできない　４％

●そのほか　11％

市では今後も地域のみなさんと協力しながら、小屋線の運行継続のために努力します。

●大町～鵜飼駅前の間を運行します
（現在は大町～総合病院）
●運行区間を短くする一方で、運行本数を増やします

●鵜飼駅前で路線バスを乗り継いで飯田方面に行く場合は、乗り継ぎ割引を行います。

＜小屋線再編案＞

2 路線バスに価値はあるか

木の浦線の価値評価

多くのみなさんに利用されているとは言い難い珠洲市の路線バス。市民アンケートなどでは、「バスを残してほしい」という意見と、「もう必要ないのではないか」という意見の両方が見られます。

路線バスにはどのくらいの価値があるのでしょうか。

2つ目のアンケートは、「木の浦線」の沿線のみなさんに、バスの価値を評価していただくために行ったもの。「木の浦線の価値をお金に換算するとすればどのくらいになるか」という「仮想評価法」という方法で実施しました。

■**調査期間**　1月下旬～2月

■**対象**　木の浦線沿線のみなさん（日置・三崎地区の一部）

■**回収率**　41・8％（配布945世帯・回収394世帯）

年間の価値は約915万円

問　木の浦線維持のために支払ってもよい金額

答

●全世帯の合計金額（ひと月）
約76万2、400円

×**12カ月**

●全世帯の合計金額（年間）
約914万8、800円

アンケートは、「木の浦線」の運行を継続することで直接的な恩恵を受けると考えられる沿線地域の全世帯に対して実施。路線バス「木の浦線」には、年間約915万円の価値があるという結果が出ました。

◆木の浦線路線図

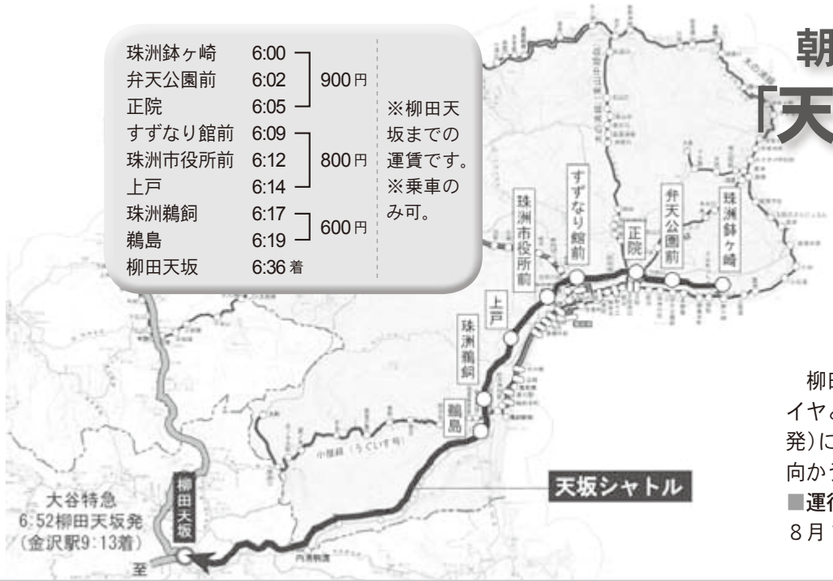
現在、市が「木の浦線」の運行を維持するために負担している額は、年間約1千万円。今回の結果から、市が負担している額はほぼ妥当であるという判断ができます。こうしたことからも、「木の浦線」をもっと利用しやすいものにするために、将来像を見据えて適切な運行形態について検討していきたいと考えています。

※このアンケートでは、「木の浦線」の価値をお金に換算するために、木の浦線維持のために支払ってもよい金額（負担額）をお聞きしました。これは、仮想評価法と呼ばれる方法で評価するためのもので、今後の負担金を議論するための設問ではありません。

朝の大谷特急とつなぐ「天坂シャトル」運行実験

珠洲鉢ヶ崎	6:00	900円
弁天公園前	6:02	
正院	6:05	
すずなり館前	6:09	800円
珠洲市役所前	6:12	
上戸	6:14	
珠洲鵜飼	6:17	600円
鵜島	6:19	
柳田天坂	6:36着	

※柳田天坂までの運賃です。
※乗車のみ可。

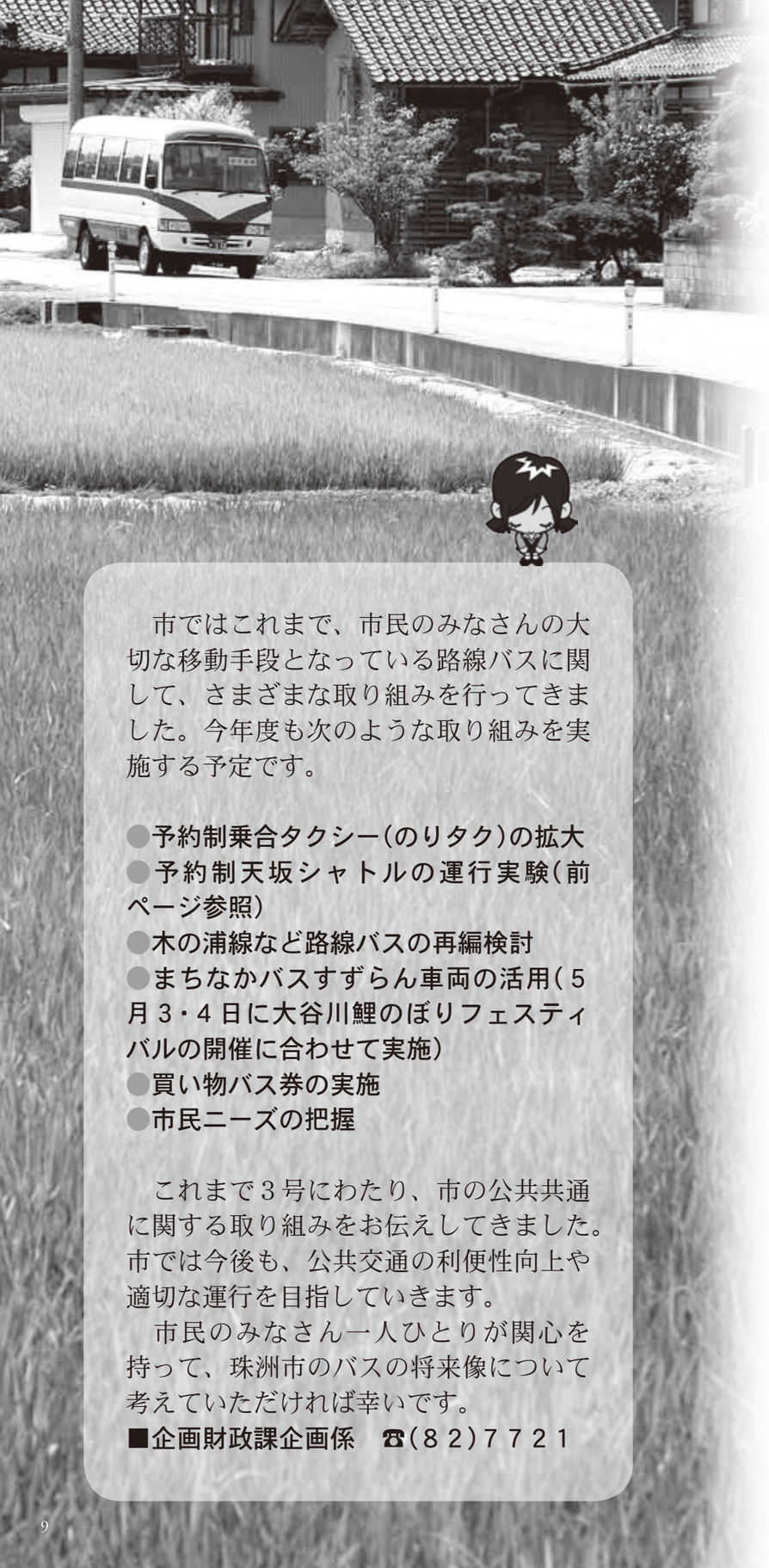


8月1日開始！

柳田天坂で大谷特急（大谷～金沢）のダイヤと接続します。大谷特急（6時52分発）に乗り継ぐことで、珠洲から金沢へ向かう早朝便（金沢着9時13分）が実現！

■**運行期間（予定）**
8月1日（水）～12月31日（月）

予約先（受付は前日の12時まで）
■（有）めだか交通　☎（76）0069
問い合わせ
■企画財政課企画係　☎（82）7721



市ではこれまで、市民のみなさんの大切な移動手段となっている路線バスに関して、さまざまな取り組みを行ってきました。今年度も次のような取り組みを実施する予定です。

- **予約制乗合タクシー（のりタク）の拡大**
- **予約制天坂シャトルの運行実験（前ページ参照）**
- **木の浦線など路線バスの再編検討**
- **まちなかバスすずらん車両の活用（5月3・4日に大谷川鯉のぼりフェスティバルの開催に合わせて実施）**
- **買い物バス券の実施**
- **市民ニーズの把握**

これまで3号にわたり、市の公共共通に関する取り組みをお伝えしてきました。市では今後も、公共交通の利便性向上や適切な運行を目指していきます。

市民のみなさん一人ひとりが関心を持って、珠洲市のバスの将来像について考えていただければ幸いです。

■企画財政課企画係　☎（82）7721

自然と共生する珠洲①

里山里海を守る活動を支援「自然共生ポイント」

去年6月、珠洲市を含む能登地方が「能登の里山里海」として、国際連合食糧農業機関が定める「世界農業遺産（ジアス）」に認定されました。

「世界農業遺産」は、地域環境を生かした伝統的農法や、生物多様性が守られた土地システムを保全する目的で、平成14年に創設。能登全体の農林水産業や農耕儀礼「あえのこと」、祭りや伝統行事などの生活文化が、守り継いでいくべき「遺産」として評価され、先進国初の認定となりました。

市では、「自然と共生する珠洲市」を目指し、さまざまな施策を進めています。みなさんも、ここで紹介する制度や補助を活用して、貴重な里山里海や自然環境の保全活動にご参加ください。

これまで市では、みなさんが家庭などで使用した「天ぷら油」のリサイクルや、住宅用LED電球などを購入した際に、市独自のエコポイントを交付してきました。

今年6月には名称を「自然共生ポイント」と改め、清掃活動や森林保全活動（環境保全活動を実施する集落など、地域団体や学校、企業、NPOなどで取り組むもの）を含めて、制度を拡大しています。

ポイント交付には、活動実施前に市への申請、活動後に市への実績報告が必要で、受け取り先は「申請団体」か「参加者個人」かを選択できます。

集めたポイントは、市内協力店で環境に優しい商品や地産地消につながる商品などと交換できます。

交換できる商品

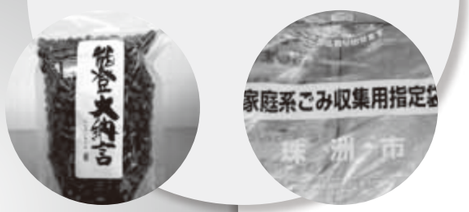
詳しくは景品カタログをご覧ください。

250ポイント

- 銀のすず（お米・450グラム）
- 節水洗剤
- スティックのり
- 季節の花苗（250円相当）

500ポイント

- 能登大納言小豆　●グリル用敷石
- 家庭用ごみ袋　●和マスタード
- 節水シャワーヘッド　●朱肉
- 季節の花苗（500円相当）　●味噌



750ポイント

- 寄せ大納言
- マイクロファイバーお掃除セット
- 季節の花鉢（750円相当）
- 蛍光ペン7本セット

1,000ポイント

- 能登大納言小豆パウンドケーキ
- 業務用ごみ袋　●百花蜜
- バス回数券（1,100円分）
- アルバム
- 季節の花鉢（1,000円相当）
- 珠洲市共通商品券（1,000円分）

対象となる環境保全活動とポイント数

①廃食用油の回収	廃食用油1リットルあたり50ポイント
②省エネ設備（住宅用LED電球など）への取り換え	5,000円以上の購入に対し、50ポイント（1世帯につき1回限り）
③海岸清掃活動	1回の参加で1人につき50ポイント
④河川清掃活動	1回の参加で1人につき50ポイント
⑤道路清掃活動	1回の参加で1人につき50ポイント
⑥地域イベントにおけるマイバッグ持参・利用	1回の参加で1人につき50ポイント
⑦地域活動における生ごみの分別収集	1回の参加で1人につき50ポイント
⑧森林保全活動（植林・間伐・除伐）への参加	1回の参加で1人につき100ポイント

※「バイオディーゼル燃料（BDF）の購入（利用）」「環境家計簿への参加」といった項目も、ポイント付与対象活動として加える予定です。準備ができ次第、広報すずや市のホームページなどでお知らせします。

ポイント数に応じて景品引換券と交換できます。引換券は250ポイント、500ポイント、750ポイント、1,000ポイントの4種類。

一定のポイントがたまったら、市役所4階企画財政課までポイントカードまたはポイント発行証明書（団体の場合）を提出してください。

メガソーラー発電所建設予定地の愛称を募集

自然と共生する珠洲市を連想できるステキな名前を付けてください！

旧宝立小学校校舎の取り壊しが終了し、校舎跡地とグラウンドを利用して、メガソーラー発電所が建設されます。

発電所建設に併せ、市では体育館の一部と渡り廊下部分を利用して、新エネルギーなどに関するPR施設を整備するとともに、地域のみなさんをはじめ多くの人に利用していただくため、憩いの広場、トイレを整備する予定です。

この整備箇所について、みなさんに親しみを持っていただくため、「自然と共生する珠洲市」をイメージした施設全体の愛称を募集します。

■**応募締切**　8月31日(金)

■**応募方法**　愛称(ふりがな)、愛称の命名理由、応募者の郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・連絡先電話番号を記入し、はがきや封筒またはファックスで下記まで応募ください

■**応募資格**　珠洲市内に住んでいる人、珠洲市内の事業所などに勤めている人

■**応募規定**　●応募作品は自作未発表のものに限ります　●作品の応募は1通につき1作品とします　●ひとり何点でも応募できます　●応募いただいた個人情報は目的以外に使用しません　●採用後の名称の権利関係の一切は珠洲市に帰属します　●応募作品は返却しません

■**選考**　応募作品の中から厳正に選考し、9月中旬に決定

■**賞**　最優秀作品(1点)に自然共生ポイントを3,000ポイント、優秀作品(2点)には1,000ポイントを進呈します

応募先・問い合わせ

■〒927・1295　珠洲市役所企画財政課(住所記載不要)

☎(82)7721　FAX(82)2896

自然と共生する珠洲市⑦

太陽光発電にLED照明補助制度も充実

住宅用太陽光発電システム設置費の一部を補助

市民のみなさんの環境への意識の高揚およびクリーンエネルギーの普及を図るため、平成23年度に引き続き、住宅用太陽光発電システムの設置費の一部を補助します。

■**対象者**　次のすべての要件を満たす人　●市内に住所を有する　●自らが居住する市内の住宅に住宅用太陽光発電システムを設置、または自らが居住するために市内にシステム付き住宅を購入　●市税を滞納していない

※市内に本店、支店、営業所を有する施工業者など(事前に市に登録した事業者)が設置したものに限ります。

■**補助額**　1キロワットあたり7万円(上限30万円)

ご注意　必ず対象システムを設置する前に申請してください。設置後の申請は補助対象となりません。

住宅用LED電球購入費の一部を補助

一般家庭での電力使用量と温室効果ガス削減を目的に、住宅用LED電球などの購入費の一部を補助します。

■**対象者**　次のすべての要件を満たす人　●市内に住所を有する　●自らが居住する住宅用のLED電球またはLED蛍光灯を購入　●市税を滞納していない

■**補助額**　1件あたり2,000円分の珠洲市共通商品券を補助します

■**補助対象**　市内の店舗で購入した5,000円以上(消費税を含む)のLED電球またはLED蛍光灯で、購入から1年以内に申請したもの

※ただし、平成23年7月2日以前のものは対象となりません。

ご注意　この制度での補助は1世帯につき1回限りとなっています。住宅以外の建物(事務所や店舗)や、購入者が法人の場合は補助対象となりません。

このほか、珠洲市里山里海応援基金を設けて、世界農業遺産の利活用に関する事業への支援、里山里海環境などの保全継承のための活動に関する事業への支援を行っています。

ここに掲載した制度や補助について、詳しくは下記まで問い合わせください。

■**企画財政課自然共生係**

☎(82)7716

noto Smart Drive Project

EV 200V CHARGING POINT

充電スポット誕生！

長距離ドライブもこれで安心！　能登空港をはじめ能登地方の21カ所に、電気自動車やプラグインハイブリッド自動車の充電スポット「G-STATION」が設置。7月7日に運用を開始しました。公衆無線LAN環境も併せて整備され、2年間の実験期間中は無料で利用できます。

■**市内設置場所**　道の駅すず塩田村、道の駅狼煙、道の駅すずなり

家屋に変更があるときは届け出をお願いします

家屋の固定資産税は、毎年1月1日現在で建っているものに課税されます。

次のようなときは税務課に届け出をお願いします。

①取り壊した

家屋の一部または全部を取り壊したときや、年内に取り壊す予定のある人は、「家屋滅失届」を提出してください（用紙は市役所2階税務課に備えています）。

取り壊した建物については、現地を確認した上で、翌年度から固定資産税の課税対象から除外しますが、届け出がないと課税されてしまうことがあります。早めに連絡してください。

法務局に滅失登記の手続きをした人は、届け出の必要はありません。

②新築・増築した

新築・増築した家屋には税務課職員が伺い、家屋調査をさせていただきます。この調査は、固定資産税の基となる評価額を算出するためのものです。

完成した家屋から順次行うため、調査が入居後になる場合があります。入居前に調査をしてほしいという人は、完成後早めにお知らせください。

③用途を変更した

事務所、店舗などで使用していた家屋の一部または全部を住宅に改築するなど、家屋の用途を変更した場合、翌年度からの固定資産税が変更されることがあります。

いずれの場合も早めに左記まで連絡してください。

■税務課資産税係
☎(82)7736

下水道への接続を支援します

生活環境の向上、河川などの水質保全のためにご理解・ご協力を

市では、平成23年4月1日から「水環境向上促進助成金制度」を設け、供用開始となった区域での下水道接続工事に対して、工事費用の一部を助成しています。これら助成金申し込みの手続きは「珠洲市下水道排水設備工事指定業者」が代行します。

助成対象者

●供用開始から3年以内に公共下水道へ接続した人

●市税、水道料金、受益者負担金を滞納していない人

助成額

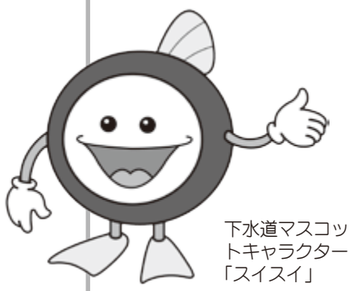
●工事費の20パーセントで上限額10万円

※1万円未満切り捨て

経過措置として平成23年4月1日から3年間（26年3月31日まで）は、供用開始後3年を経過した公共下水道区域の人、農業集落排水区域の人も助成対象となります。

下水道のことで分からないことは、お気軽に問い合わせください。

■生活環境課下水道係
☎(82)7786


下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

国民年金保険料【過去10年分】が納付可能に

国民年金制度は、20歳から60歳に到達するまでの40年の間に国民年金保険料を納めていただくことで、満額の老齢基礎年金を受給することができる制度です。

しかし、保険料を納められなかった期間がある場合や資格取得などの届け出忘れで国民年金の資格期間がない場合には、将来の年金受給額が少なくなったり、年金そのものが受給できなくなります。

このような事態を避けるために法律が改正され、後納制度が今年10月1日に開始。保険料を納めることができる期間が、**【過去2年】**から**【過去10年】**に延長されます。

具体的には、平成14年10月分以降の納められなかった保険料が納付可能となります（後納保険料を納付できる期間は、平成24年10月1日から27年9月30日までの3年間）。

ただし、すでに老齢基礎年金の受給権を取得済みの人は納めることができません。ご注意ください。

後納保険料を納付するためには事前に申し込みいただき、審査を受けていただくことが必要となります。

詳しくは左記まで問い合わせください。

■国民年金保険料専用ダイヤル
☎0570(011)050

■七尾年金事務所
☎0767(53)6511

がん検診、特定・一般健診はお済みですか？

年に一度の健康点検！

8/5（日）
受付　8時～10時
健康増進センター
胃　大腸　肺　子宮　乳
前立腺　一般　特定　骨粗　肝炎

8/10（金）
受付　8時～10時
健康増進センター
胃　大腸　肺
前立腺　一般　特定　肝炎

8/10（金）
受付　13時30分～14時30分
健康増進センター
大腸　肺　子宮　乳
前立腺　一般　特定　肝炎

8/23（木）
受付　13時30分～14時30分
旧JA寺家支所
肺

9/2（日）
受付　8時～10時
健康増進センター
胃　大腸　肺　子宮　乳
前立腺　一般　特定　骨粗　肝炎

検診ごとに対象年齢、受診料金が異なります。6月の広報と一緒に配布した「一般健診、特定健診、がん・結核検診のお知らせ」にて詳細を確認ください。

まだ申し込んでない人は下記まで連絡ください。

後期高齢者医療制度加入者のみなさんへ

9月～10月に健康診査を実施します。8月下旬に受診券・質問票などを送付させていただきます。受診機関など詳しいお知らせは、広報すず9月号に掲載します。ご覧ください。

■健康増進センター
☎(82)7742

■市民課医療保険・年金係
☎(82)7741

飯田燈籠山祭り

7.20 & 21

祭りの夏は
まだまだ続きます！

19ページも
見てね！

市民観光ガイド講習会を開催

半島観光の勢いを取り戻す「カギ」は市民のみなさんの「熱意」です

観光ガイドの養成講習会を開催します。みなさんもぜひ参加してみませんか。

珠洲を訪れる観光客は、ピーク時で約160万人だったものが、現在では60万人ほど。全国的な傾向とはいえ、観光客の減少は地域経済や市民の暮らしに大きな影響を与えています。市ではもう一度、珠洲の良さ、能登の素晴らしさを国内をはじめ世界の人々に知っていただき、再び観光半島の勢いを取り戻したいと考えています。

それにはまず、地元に住む一人ひとりがふるさと能登、ふるさと珠洲の良さを再認識して、おもてなしができるように努力しなければなりません。市民のみなさんの熱意と応援に大きな期待を寄せて受講者を募集しますのでお気軽に申し込みください。

市内全部の観光地を案内できなくても大丈夫。「お店で観光客に気軽に案内する程度なら」という人も大歓迎です。施設関係者もぜひ申し込みください。

■**日程**　9月から3月までの全7回を予定
（うち4回は観光地探訪）

■**内容（予定）**　①珠洲の観光の現状と見どころ・おもてなしとは　②観光地探訪（市内A）　③珠洲の歴史・文化　④観光地探訪（市内B）　⑤珠洲の体験観光　⑥観光地探訪（市内C）　⑦観光交流研修（他市ボランティアガイド団体との交流会）

■**定員**　20人（バスに乗れる人数で制限させていただきます）

■**募集期間**　8月31日（金）まで

■**受講費用**　観光地探訪の日（4回）に昼食などで各1,000円

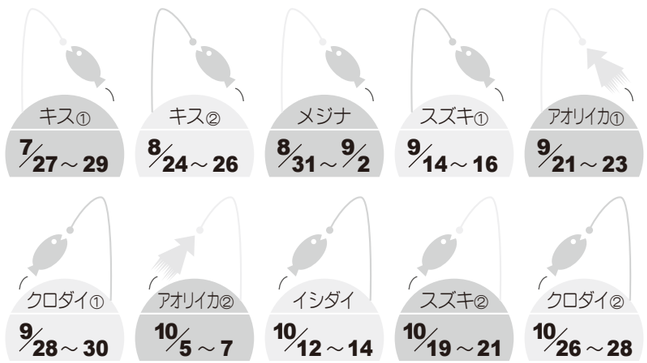
申し込みは下記まで。詳細は、申し込みのあった人に9月初旬にお知らせします。

■ NPO法人能登すずなり　☎（82）4688

■観光交流課　☎（82）7776

能登半島海釣り大会

7月27日（金）～10月28日（日）



■**会場**　宝達志水町以北の能登半島海岸全域

■**参加費用**　1,000円（各部門ごと）

■**賞品**　1位5万円、2位3万円、3位2万円相当の宿泊券（各部門）
※そのほかにも賞品あり。

■**申込先**　ふじの釣具店（飯田町）、フィッシングセンター釣重（飯田町）、越後屋釣具店（宝立町）

上記の釣具店に備えてある申込用紙に必要事項を記入し、各大会の開始3日前までに申し込みください。詳しくは下記まで。ホームページもご覧ください。

■**能登半島広域観光協会**
☎0767（53）7767

宝立七夕キリコまつり

8月7日（火）　キリコ広場（鵜飼川河口）

15:00　開幕式、音楽パレード
16:30　ドリルショー
18:30　大キリコ運行（～22:00）
19:20　ちびっ子キリコ太鼓、よさこいなど
19:30　大キリコ集合、地酒無料試飲会
22:00　キリコの紹介、海中乱舞、花火
※雨天の場合、キリコのみ運行（花火は14日）。

（無料バス）
●行き
■帰り

●ビーチホテル（19:20）→正院公民館（19:27）→すずなり館（19:33）→あいあいパーク（19:36）→上戸公民館（19:42）→鵜飼本町（19:50）
■鵜飼駅（21:00）→上戸公民館（21:08）→あいあいパーク（21:14）→すずなり館（21:17）→正院公民館（21:23）→ビーチホテル（21:30）
■鵜飼駅（22:00）→上戸公民館（22:08）→あいあいパーク（22:14）→すずなり館（22:17）→正院公民館（22:23）→ビーチホテル（22:30）

珠洲まつり

開幕式　8月5日（日）15:30予定　飯田わくわく広場前

砂取節まつり

8月13日（月）　馬緤海岸

19:00　遊々たべもん「寿納渡里館（すなどりかん）」開店
19:10　オープニングセレモニー
19:50　ビンゴ大会
20:20　輪踊り「馬緤追分」
20:30　輪踊り「砂取節」
21:20　馬緤キリコ太鼓
21:30　花火
※雨天の場合、14日に順延。

（無料バス）
●行き
■帰り

●ビーチホテル（18:10）→正院公民館（18:17）→すずなり館（18:23）→あいあいパーク（18:26）→若山公民館（18:34）→馬緤（18:54）
●ビーチホテル（19:40）→正院公民館（19:47）→すずなり館（19:53）→あいあいパーク（19:56）→若山公民館（20:04）→馬緤（20:24）
■馬緤（20:25）→若山公民館（20:45）→あいあいパーク（20:53）→すずなり館（20:56）→正院公民館（21:02）→ビーチホテル（21:09）
■馬緤（22:00）→若山公民館（22:20）→あいあいパーク（22:28）→すずなり館（22:31）→正院公民館（22:37）→ビーチホテル（22:44）

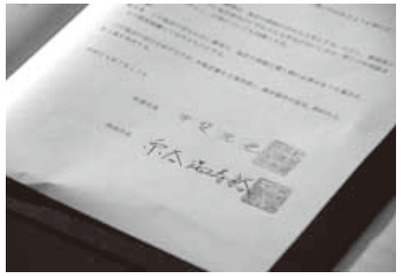
●のとじ荘（18:00）→上戸公民館（18:08）→あいあいパーク（18:14）→すずなり館（18:17）→正院公民館（18:23）→ビーチホテル（18:30）
■ビーチホテル（19:30）→正院公民館（19:37）→すずなり館（19:43）→あいあいパーク（19:46）→上戸公民館（19:52）→のとじ荘（20:00）
●のとじ荘（20:00）→上戸公民館（20:08）→あいあいパーク（20:14）→すずなり館（20:17）→正院公民館（20:23）→ビーチホテル（20:30）
■ビーチホテル（22:00）→正院公民館（22:07）→すずなり館（22:13）→あいあいパーク（22:16）→上戸公民館（22:22）→のとじ荘（22:30）

18:30　開会
18:40　太鼓、珠洲音頭、よさこい踊り、民謡舞踊など
21:20　花火
※雨天の場合は中止。

（無料バス）
●行き
■帰り

太鼓と踊りの夕べ

8月16日（木）　鉢ヶ崎わくわく夢らんど



珠洲市と佐渡市
災害時相互応援協定を締結

7月17日、新潟県佐渡市の両津やまきホテルで、「珠洲市・佐渡市　友好都市災害時相互応援協定調印式」が行われました。

調印式には、泉谷珠洲市長、甲斐元也佐渡市長の両市長が出席。協定書に調印し、握手を交わしました。

協定は、珠洲市または佐渡市で地震などの大規模な災害が発生した場合に、相互応援するためのもの。食料や飲料水などの生活物資や資機材、救援や救助活動に必要な車両などの提供のほか、職員の派遣などを協定書に明記しています。

珠洲市と旧小木町は昭和50年に姉妹都市提携を結び、旧小木町が市町村合併で佐渡市となった後も、友好都市としての関係を築いてきました。

佐渡市が去年6月、能登地域とともに日本初となる世界農業遺産に認定されたこともあり、市では防災分野のほか、農業や里山里海といった分野を含め、さらに連携を強めていきます。

第２次珠洲市地域福祉活動計画策定のための
地区住民座談会

■珠洲市社会福祉協議会　☎(８２)７７５１

若山	１日(水)19時	宝立	22日(水)18時
大谷	２日(木)19時	三崎	28日(火)18時30分
上戸	９日(木)19時	直	29日(水)19時
飯田	10日(金)19時30分	正院	30日(木)19時
蛸島	21日(火)19時		

※８月、各地区公民館で開催。

世界農業遺産
認定１周年
「能登の里山里海」
奥能登スタンプラリー２０１２

９月17日(月)まで

能登の里山里海に出かけて、スタンプを押して応募しよう！　抽選で素敵な賞品がもらえるよ！

★ 対象施設 ★

●**珠洲市**　能登半島里山里海自然学校
●**輪島市**　石川県健康の森「総合交流センター」
●**能登町**　のと海洋ふれあいセンター
●**穴水町**　根木ポケットパーク(ボラまちやぐら)

掲載した施設は一例です。そのほかにも、さまざまな施設が対象となっています。

★ 賞品 ★

●彩味色(いろどり)セット(珠洲の塩、あごだしなど)　３人　●輪島三米＆佃煮セット　２人　●能登の香り塩セット　４人　●能登丼(穴水町)お食事券　ペア１組

そのほかにも、４市町のお土産を多数用意しています。

詳しくは下記まで問い合わせください。
■教育委員会事務局生涯学習係
☎(８２)７８２６
奥能登社会教育振興会ホームページ
https://sites.google.com/site/okushakyou/

ラポルトのイベント↓

珠洲公演決定！
８月18日(土)チケット販売開始

■**入場料(３歳以上有料)**　前売 2,000 円、当日 2,500 円
※３歳未満で座席の必要な場合は有料となります。
■**チケット販売場所**　ラポルトすず、道の駅すずなり、道の駅狼煙、道の駅すず塩田村、輪島市文化会館
■**ラポルトすず**　☎(８２)８２００

ブラスに挑戦
楽器であそぼう！

吹奏楽体験教室「ブラスに挑戦　楽器であそぼう！」を開催します。いろいろな楽器の演奏を体験した後は、参加者全員で演奏会も行います。年齢や経験は問いません。楽器にふれて、音を出す楽しさを体験してみませんか。楽器を持っている人は持参してお越しください。
■**日時**　８月19日(日)13時受付開始
■**場所**　ラポルトすず
■**参加費**　500円(当日の演奏CDをプレゼント)
事前の申し込みは不要です。詳しくは下記まで。
■**ラポルトすず**　☎(８２)８２００

カメラニュース

CAMERA NEWS

賞状を手に笑顔の猪子さん。

6/29 猪子方一さん満100歳 長生きの秘けつは「牛乳」と「卵」

100歳の誕生日を迎えた猪子方一さん(野々江町)の自宅を泉谷市長が訪問し、長寿を祝いました。市長が「満100歳の誕生日おめでとうございます」と花束を手渡すと、猪子さんは「ありがとうございます。毎日牛乳を飲んで卵を食べて長生きしています」と笑顔で話しました。猪子さんの趣味は絵や字を書くこと。50年以上も続けているそうで、一作品を3日ほどかけて制作するなど趣味を楽しむ日々を送っています。猪子さん、100歳おめでとうございます。いつまでもお元気で。

7/22 親子でジアス体験！ 珠洲おやこの自然学校

市内外から約150人の親子が参加して、木ノ浦野営場で「珠洲おやこの自然学校」が開催されました。今年もイクメン(＝育児を積極的に行う男性)として知られるタレントのセイン・カミュさんを隊長に迎え、7月21日から2日間の日程で開催。珠洲の里山里海を舞台に里海散策や揚浜式製塩体験、大浜大豆を使った地豆腐作りやところてん作りなどを楽しみました。参加した親子はさまざまな体験を通して、親子のきずなを深めました。

海水を煮詰めて作った「かん水」の塩分濃度を確かめ、味見する子どもたち。

買い物客に受診を呼びかけました。

7/20 この次と言わずに今こそ受診！ 特定健診・がん検診キャンペーン

特定健診とがん検診のキャンペーンがフレッシュフード＆リカー大丸で行われ、市職員をはじめ関係者が買い物客に受診を呼びかけました。特定健診は、40歳～74歳までの人を対象とした保険制度。生活習慣病を引き起こしやすい「メタボリックシンドローム」を予防するため、平成20年度に始まった健診です。去年同様個人負担は無料。まだ受診していない人は、15ページに掲載している日程を確認し、受診してください。

きちんと分別して「ごみ」を「資源」に

市では、ごみの減量化を図るため、ごみの分別を市民のみなさんにお願いしていますが、一部でごみ出しルールが守られていません。特に多いのが次の3つです。

- 「埋立ごみ」に電気ポットや鍋などの「燃やさないごみ」が混ざっている
- ペットボトルのふたが付いたまま
- 空き缶にたばこの吸い殻などの異物が入ったまま

分別しなければ「ごみ」は「ごみ」のまま捨てられて終わります。でも、分別すると「資源」として再利用できるものが多く含まれています。「ごみ」とするか、「資源」にするか。捨てようとする人に委ねられています。

すず市民交流センター2階生活環境課には「ごみの出し方豆辞典」を備えています。分別で困っているという人は、一度下記まで連絡ください。今後も、ごみの分別にご協力をお願いします。

■生活環境課環境係　☎(82)7743

熱中症にご用心！

予防には水分補給と

①こまめに水分補給

高齢になるにつれ、のどの渇きに対する感覚が鈍くなります。若い人も、のどの渇きを感じなくてもこまめに水分を補給しましょう。

②無理せず体を冷やす

無理な節電はせず、エアコンや扇風機は適度に使用。体が冷え過ぎないように室温の調整をしましょう。シャワーや冷たいタオルも効果あり。

暑さを避けること

③暑さに強いから…過信は危険

高齢になるほど暑さに対する感覚も鈍くなり、体から熱を逃がす発汗機能も低下。気温の高い日は無理をせず室内でも温度を確認しましょう。

④部屋の中でも注意

熱中症は室内や夜間でも発生します。すだれやカーテンで直射日光を遮ったり、屋外の涼しい空気を入れたり、部屋に熱がこもらない工夫を。

江差 ㉜

第59回江差かもめ島まつり 鼓笛隊パレード

珠洲市と友好都市提携を結んでいる北海道江差町の話題を紹介します。

7月7日・8日の両日、江差に夏の訪れを告げる「かもめ島まつり」が開催されました。初日の7日には、「江差小学校鼓笛隊パレード」が行われ、江差小学校の生徒たちが旗や楽器を持ちながら、江差の中心街から歴史的街並み景観が整備された「いにしえ街道」を通って、かもめ島まで歩きました。沿道では観光客が詰め掛け声援を送っていました。

【写真】 鼓笛隊としてパレードする江差小の生徒たち。

ちょっと一息

最終回

マーティンのティータイム

～紅茶を飲みながら世界を散歩しよう！～

珠洲市国際交流員　マーティン・ウィリアムズさんのお話

「Hello Goodbye♪」
～２年間の活動を終えて～

わたしは８月１日に国際交流員としての任期を終えます。珠洲で過ごした２年間はあっという間で、とても早く感じました。珠洲へ赴任したばかりのころは、外国人も少ないということで、ここでやっていけるかとても心配でした。しかし、珠洲のみなさんが温かく迎えてくださったおかげで、あっと言う間に溶け込むことができました。わたしを受け入れてくださり、ありがとうございました。珠洲へ来て勉強になったこと、そして思い出になったことは語り尽くせないほどたくさんあります。

市の国際交流員として、子どもからお年寄りまで、いろんな人たちと接しながら仕事ができたことはうれしく思います。何よりもこの２年間を通して、教えてきた子どもたちの成長を見てこられたことにはとても充実感がありますし、やりがいを感じました。特に、保育所での国際交流で接していたのは、３歳から６歳の「英語どころか日本語もまだ十分に話せない子どもたち」。１年たつとその子たちから、いろんな英語の言葉が出てくるようになり、子どもの吸収の速さを感じました。

しかし、わたしの２年間の授業で子どもたちの英語が一人ひとり上達したかというと、そうではありません。授業では、本当に簡単な英語の単語しか教えることができませんでした。授業ではいろんな国の文化や習慣を実際に体験して感じたり、わたしのような外国人と交流したりすることで、外国に対する好奇心を植え付けようとしました。英語はもちろんこれからの子どもたちにとって必要となってくるものだと思いますし、今後日本へやって来る外国人も増えるでしょう。世界にはいろんな国があって、いろんな人たちが住んでいることを知ってほしい。将来、さらに国際化が進むであろう日本で他文化に出会ったときに、否定するのではなく受け入れ、理解し、発展させられる人間になってほしいと思います。

わたしが国際交流の授業を通して、どれほど子どもたちに影響を与えられたかは分かりませんが、少しでもわたしの授業で子どもたちが何かを感じてくれていたら、うれしいです。

将来、わたしがまた珠洲に戻ってきたときには、またさらに大きく成長したみなさんに会えることを心から楽しみにしています。２年間本当にありがとうございました。また会いましょう。

See you again!

BOOK 今月の新刊

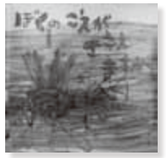
一般向け

清須会議
三谷幸喜（幻冬舎）

信長亡き後、跡目を決める心理戦が始まった。キャスティングボートを握るのは誰なのか。

クローバー・レイン／大崎　梢
暗転／堂場瞬一
ひなこまち／畠中　恵
あなたが愛した記憶／誉田哲也
光／道尾秀介
おやじネコは縞模様／群ようこ
禅が教えてくれる美しい人をつくる「所作」の基本／枡野俊明
絶対あきらめないガン治療・30の可能性／伊丹仁朗
ほか多数

児童向け



ぼくのこえがきこえますか
田島征三（童心社）

日本・中国・韓国の絵本作家が手をつなぎ、子どもたちに贈る平和絵本シリーズ。

赤ずきん／フェリクス・ホフマン
うみのどうぶつとしょかんせん／菊池　俊
お父さんのＶサイン／そうまこうへい
おにぎりがしま／やぎたみこ
オバケの長七郎／ななもりさちこ
12 月の夏休み／川端裕人
ずっとずっといっしょだよ／宮西達也
ぼうけんにいこうよ、ムーミントロール／トーベ＆ラルス・ヤンソン
ほか多数

●携帯電話から本の検索・予約ができます。予約は図書館での事前登録が必要です。
http://lib.city.suzu.ishikawa.jp/mobile/freeken.asp

中央図書館　☎（８２）０３９９　FAX（８２）０６７５
■**開館時間**　平日　９時～18時
土・日曜日　９時～17時
■**閉館日**　毎週月曜日・祝日・年末年始
http://www.city.suzu.ishikawa.jp/home/tosyokan/

遊々能登 EnjoyNoto
奥能登イベント情報

「宝立七夕キリコまつり」を紹介しました。

穴水町　沖波地内

●沖波大漁祭り
８月14日（火）・15日（水）

海の安全と大漁を祈る祭り。15日９時ごろから立戸の浜で若衆がキリコを海中に担ぎ入れ、勇壮に暴れ回ります。ぜひ、ご覧ください。

輪島市　町野町金蔵地区

●金蔵万燈会（かなくらまんとうえ）
８月16日（木）17時30分ごろ～

「にほんの里100選」に選ばれた棚田の広がる地区一帯を２万本のろうそくが彩ります。ろうそくの明かりに浮かび上がった幻想的な光景が見る人の心を癒やします。

能登町　柳田植物公園

●キリコと灯りの祭典
８月18日（土）11時～

巨大なキリコが勢ぞろい。多彩なステージイベントと旬の味覚をお楽しみください。灯りがともったキリコを背景に打ち上げる花火大会は20時30分から。

8 August 今月のお知らせ

今月の納期
市民税　第2期
国民健康保険税　第2期
後期高齢者医療保険料　第5期
納期　8月31日(金)

石川海区漁業調整委員会委員選挙の名簿登載申請

漁業に従事している人は、毎年、石川海区漁業調整委員会委員選挙の「選挙人名簿登載申請書」を選挙管理委員会に提出することになっています。申請書は、石川県漁業協同組合すず支所、または各出張所に8月17日(金)から備えてあるので、次のとおり提出してください。

この選挙人名簿に登載されないと、選挙権の行使ができなくなります。ご注意ください。

▽**選挙権を有する人**　1年に90日以上漁船を使用し、漁業に従事する人(営利目的に限ります)

▽**年齢要件**　平成4年12月6日以前に生まれた人

▽**提出先**　選挙管理委員会事務局または石川県漁業協同組合すず支所・各出張所

▽**提出期間**　9月3日(月)～5日(水)

■**選挙管理委員会事務局**
☎(82)7807

平成26年度から市・県民税が引き上げ

「東日本大震災からの復興に関し、地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律(平成23年度法律第118号)」を受け、平成26年度から35年度までの間、個人市民税の均等割の税率は年額3,000円から5500円引き上げられて、年額3,500円となります。

また、個人県民税の均等割の税率も年額1,500円から5500円引き上げられて、年額2,000円となります。

市・県民税合わせて、年間で1,000円の引き上げとなります。

■**税務課市民税係**
☎(82)7735

夏休みの思い出に「子ども陶芸体験教室」

珠洲市陶芸センターでは、市内小中高生を対象とした陶芸体験教室「表札・ルームプレートづくり」を開催します。夏休みの思い出に参加しませんか。

▽**日時**　8月11日(土)10時～12時

▽**場所**　珠洲市陶芸センター(蛸島町)

▽**参加費**　1人500円

▽**申込期間**　8月2日(木)～10日(金)

申し込みは左記まで。

■**珠洲市陶芸センター**
☎(82)3221

いきいき脳健康教室 自主活動グループ募集

公民館や集会所などで、いきいき脳健康教室を実施したいグループを募集します。簡単な計算や読み書き、人とのコミュニケーション、手指を使うゲームで脳を鍛えて、認知症になりにくい健康な脳を維持しましょう。申し込み多数の場合は希望に添えないことがあります。

■**対象**　65歳以上の人で構成する10人程度のグループ
■**期間**　平成24年10月～25年2月
■**自己負担**　4,000円(5カ月分の教材費)
■**申込締切**　8月23日(木)
■**福祉課地域包括支援センター**
☎(82)7746

海上保安大学校生募集

▽**受付期間**　●インターネット　8月30日(木)～9月6日(木)　●郵送・持参　9月3日(月)～11日(火)

▽**一次試験日**　11月3日(土)・4日(日)

詳しくは左記まで。

■**能登海上保安署**　☎(74)8118

ヘルスボランティアを募集します！

市が実施する健康づくり事業や介護予防事業に協力してくださる「ヘルスボランティア」を養成する講座を開催します。健康づくりや介護予防に関心があり、ボランティア活動ができる人、ぜひあなたの力を地域の元気づくりに生かしてみませんか。

▽**初回日時**　8月23日(木)9時～
※2回目以降は参加者の希望日に実施(全6回)。
▽**場所**　健康増進センター
▽**開催期間**　8月～10月
▽**定員**　15人
▽**申込締切日**　8月17日(金)
申し込みは左記まで。

■**健康増進センター**
☎(82)7742

ご厚志ありがとうございます
6月16日～7月15日　(敬称略)

■**10万円(社会福祉費)**
高畑松一郎(上戸町)

現況届の手続きはお早めに

児童扶養手当や特別児童扶養手当の認定を受けている人は、年1回、現況届の手続きが必要です。

児童扶養手当
▽**受付期間**　8月1日(水)～31日(金)

特別児童扶養手当
▽**受付期間**　8月13日(月)～9月10日(月)

土曜・日曜日を除いた右記の期間中に、手当証明、印鑑を持参して市役所1階福祉課へお越しください。

届け出がないと手当の支給が停止します。必ず現況届を提出してください。

■**福祉課子育て支援係**
☎(82)7747

フットケアで元気を引き出す介護予防教室

教室に参加して元気貯筋をしませんか。健康体操とフットケア(足もみ)で足腰を強化した後は、足湯で体をいたわって、介護知らずの元気な体をつくりましょう。

▽**対象**　介護保険サービスを受けていない65歳以上の人
▽**日時・場所**　●8月10日(金)13時30分～　大谷公民館　●8月23日(木)13時30分～正院公民館　●8月25日(土)10時～　仁江集会所
▽**持ち物**　タオル、飲み物
▽**定員**　各30人(要予約)
▽**問い合わせ**
■**福祉課地域包括支援センター**
☎(82)7746

申し込み
■**加藤さん**
☎090(9762)3298

障がい者の法定雇用率引き上げられます

一定の事業主には、法定雇用率以上の割合で障がい者を雇用する義務があります。

平成25年4月1日から、民間企業の障がい者の法定雇用率が、2パーセント(現行1・8パーセント)に引き上げられます。加えて、この法律が適用される事業主の範囲も、従業員50人以上(現行56人以上)の事業所に変わります。

■**輪島公共職業安定所**
☎0768(22)0325

伝統芸能教養講座「歌舞伎ワークショップ」のご案内

市では、来年2月11日にラポルトすずで「歌舞伎」の上演を予定しています。一人でも多くの人に歌舞伎の面白さ・素晴らしさを知っていただき、歌舞伎公演を楽しんでいただけるように、事前学習会として「歌舞伎ワークショップ」を開催しています。

初回は、「歌舞伎の歴史」と「歌舞伎の見方、楽しみ方」について学びました。第2回目は、実際に金沢音楽堂で「松竹大歌舞伎」を観劇しました。

第3回、第4回のワークショップは、右記日程で開催。初心者向けの講座です。お気軽に参加ください。参加を希望する人は、下記まで申し込みください。

■**教育委員会事務局生涯学習係**
☎(82)7821　FAX(82)6630

第3回ワークショップ
■**日時**　8月29日(水)13時30分～
■**場所**　小松市役所
■**内容**　講座「歌舞伎が10倍楽しくなるお話」　講師・葛西聖司さん(古典芸能解説者・アナウンサー)
■**料金**　無料

第4回ワークショップ
■**日時**　9月4日(火)14時～
■**場所**　小松芸術劇場うらら
■**内容**　松竹大歌舞伎「熊谷陣屋」観劇
■**料金**　入場料など実費負担

こ・ち・ら・は

消費生活相談室です！

あまい誘いにご用心！

「おぼえのない商品が届いた」

●勝手に送り付け、代金を払わせようとする手口。不審に思ったら、受け取りや支払いをしないように。

●送付元の業者に引き取りを要求した場合は、その後７日間保管すれば処分できます。

■消費生活相談室（能登空港ターミナルビル内）
☎０７６８（２６）２３０７

■珠洲市消費生活相談窓口
☎（８２）７７６０

管制塔見学などイベント参加者募集

能登空港では、９月９日（日）に「空の日」フェスタを開催。申し込みが必要なイベントの参加者、フリーマーケットの出店者を募集します。

①管制塔・気象施設見学（対象は小学生とその家族） 10時40分～、11時20分～、15時15分～、15時50分～

②ＡＮＡお仕事見学（対象は小学生とその家族） 10時～、14時30分～

③子どもクッキング（小学生対象） 10時～、13時30分～

▽**応募方法** 往復はがきに希望時間、申込者の氏名・住所・年齢・電話番号を記入し、８月24日（金）必着で左記に送付

はがき１枚で①は５人、②は４人、③は２人まで応募可。応募多数の場合は抽選で決定。

④フリーマーケット出店 参加の申し込み、販売品目、出店者の氏名・住所・年齢・電話番号を記入し、８月24日（金）までにはがきやファックスで左記に送付（予定数に達した時点で募集終了）

■**〒929・2392 能登空港「空の日」実行委員会（住所記載不要）**
☎０７６８（２６）２１００
FAX ０７６８（２６）２１０２

電気はムダなく安全に使いましょう

経済産業省では、８月を電気使用安全月間と定め、電気の使用の安全を呼びかけています。無駄なく安全に使いましょう。

■**北陸電気保安協会能登営業所**
☎０７６８（５２）４５００

県政学習バス（個人）参加者を募集

▽**内容・日程** ●金沢日帰りコース 10月31日（水） ●金沢１泊コース 10月18日（木）～19日（金）

▽**定員** 各コース45人

▽**参加費用** コースにより異なります

▽**受付期間** ８月８日（水）～29日（水）

往復はがきでの申し込みが必要です（１枚に５人まで）。

■**石川県奥能登総合事務所企画振興課**
☎０７６８（２６）２３０３

市職員を募集しています

市では現在、平成25年４月１日採用予定の職員を募集しています。受付締切は行政職が８月16日（木）、病院医療職が８月20日（月）です。

行政職

●**行政（事務）Ａ（大卒）** ５人程度
●**行政（事務）Ｂ（高校・短大卒程度）** ３人程度
●**職務経験者** ４人程度 ●**土木技師** ２人程度
●**保健師** １人 ●**保育士** １人

病院医療職

●**看護師・准看護師** ５人程度 ●**保健師** １人
●**臨床検査技師** １人 ●**臨床工学士** １人

受験資格など詳しくは広報すず７月号、市のホームページをご覧ください。問い合わせや申し込みなど詳しくは下記まで。

■**総務課行政管理係** ☎（８２）７７１１

能登里山里海の四季「夏」の写真を募集

平成23年６月、「能登の里山里海」が国内初となる「世界農業遺産」に認定されました。そこで、地域のみなさんに能登の里山里海の魅力を広くＰＲすることを目的として、「能登の里山里海の四季」の写真を募集します。

今回は夏の写真の募集です。

▽**募集期間** ８月１日（水）～９月10日（月） ※当日消印有効

▽**応募資格** プロ・アマ問わずどなたでも応募可能

詳しい募集要項、応募用紙は市のホームページからダウンロードできるほか、市役所４階企画財政課でも用意しています。

■**企画財政課自然共生係**
☎（８２）７７１６

至高の逸品を特別公開「能登秘宝めぐり」

能登ふるさと博（７月６日～10月13日）の期間中、各所で文化財や美術品を展示。それらに関係する能登の人々も、「お宝」として来訪者をおもてなしさせていただくイベントです。

▽**期間** 10月13日（土）まで

▽**会場** 吉祥寺（若山町）、石川県輪島漆芸美術館（輪島市）、海門寺（七尾市）、永光寺（羽咋市）、岩井戸神社（能登町）、来迎寺（穴水町）、松尾寺（志賀町）、ふるさと創修館（中能登町）、喜多家（宝達志水町）

今回、特別に展示・公開される「秘宝」もあります。みなさんでお越しください。

詳しくは左記まで。

■**能登半島広域観光協会**
☎０７６７（５３）７７６７

自衛官を募集

▽**募集種目** 一般曹候補生（男・女）、自衛官候補生（男・女）、航空学生（男・女）

▽**受付期間** ８月１日（水）～９月７日（金）

※自衛官候補生（男子）は、この期間以外も随時募集しています。

詳しくは左記まで。

■**自衛隊石川地方協力本部能登地域事務所**
☎０７６８（５２）４１７５

赤ちゃんがうまれました。

（赤ちゃん）	（性別）	（両親）	（住所）
金屋　美奈（みな）	（女）	強・絵美	若山町
坂東橋　蒼空（そら）	（男）	雅之・幸	蛸島町

すえながくおしあわせに！

広瀬　勇将　（能登町）　♥　松下　七穂　（上戸町）

（６月20日～７月18日届出分・敬称略）

の動き（６月30日現在）

		前月比
世帯数	6,465世帯	（＋　1）
人口	16,751人	（－ 26）
男性	7,755人	（－ 14）
女性	8,996人	（－ 12）

６月の動き

転入	14人
転出	17人
出生	3人
死亡	26人

（住民基本台帳人口）

編集後記

ある日の取材帰りに車を走らせていると、向こうから歩道を歩いてくるおばあちゃんが突然しゃがみ込んだ。「何だ？」と思って見ると、道に落ちている空き缶を拾い、何事もなかったかのようにまた歩き出す。

ささいなことかもしれないが、「拾う習慣」と「見過ごす習慣」、それぞれを積み重ねるうちに、その差はどんどん大きくなっていく。おばあちゃんの何気ない行動に考えさせられた一日だった。（総務課　河崎完）

世界に誇る珠洲の里山里海

世界農業遺産認定を機に新たな試みがスタート！

みなさんこんにちは。再び連載することになりました。赤石大輔です。ここでは去年６月に世界農業遺産に認定された「能登の里山里海」と、それを支える地域の活動を紹介していきます。

認定から約１年。多くのみなさんが「世界農業遺産（ジアス）」という言葉をお聞きになったと思います。でも、「何が世界農業遺産なのか」と言われると、なかなかイメージしにくいのではないでしょうか。よく輪島市白米の千枚田が写真で紹介されています。でも、千枚田のみが認定されたわけではありません。珠洲のさまざまな里山里海の資源や景観、伝統文化、生物多様性、それらすべてを含めて認定されたのです。

これから取り組むべきことは、素晴らしい能登の里山里海を次の世代、その次の世代へとつないでいくことです。しかし、能登の農業従事者の平均年齢は70歳と、とても厳しい現状。林業や漁業も同様の傾向です。10年後を考えると新しい担い手の育成は不可欠。その担い手が能登で豊かに暮らしていけるような「新しい産業を創ること」が必要となっています。

そこで、珠洲で新しく始まったのが左の３つの取り組みです！

先日、能登の農業関係者が佐渡市へ渡り、トキを育む農法の実践田で生きもの調査に参加しました。

このように珠洲では、①行政と②大学、③NPOが連携した新しい活動が始まっています。これは６年前から、みなさんが少しずつ積み重ねてきた「努力」と「きずな」の成果。これも世界農業遺産の一つととらえ、珠洲を盛り上げていくアイデアを市民のみなさんとともに考えていきたいと思います。よろしくお願いします。

1 ●行政 地域連携保全計画

珠洲の希少生物や外来種、鳥獣害の対策を考える「地域連携保全計画」の策定が、平成23年度に始まりました。全国的にも貴重で生物多様性豊かな里山里海を地域の手で守り活用していく「利用保全」の考え方を前面に出しています。市町単位では県内初。県内だけでなく、全国のモデルとなるような計画にしたいと考えています。

2 ●大学 里山マイスターの後継

平成19年度からの「里山マイスター養成プログラム」も５年間の事業を終えました。62人のマイスターを養成。市町の枠を越えた若手のネットワークが生まれ、マイスターをきっかけにＩターン、Ｕターンも増えつつあります。今年10月からは、さらにバージョンアップした「地域連携による能登の人材育成プロジェクト」がスタート。

3 ●NPO 生物多様性保全の活動

４年前に設立されたNPO法人「能登半島おらっちゃの里山里海」は、これまで生物多様性保全を目的とした活動を行ってきました。今年度からは、地域のみなさんにもっと参加していただけるよう、「①子どもたちへの教育」「②伝統文化の継承」「③祭りと里山の融合」のテーマを設け、ワークショップを企画しています。

●赤石大輔
平成18年から能登半島里山里海自然学校の研究員として、また昨年度までNPO法人「能登半島おらっちゃの里山里海」の研究員として珠洲を中心に「能登の里山里海」の保全に携わる。今年度から市の嘱託職員として新たに活動。

Dream

蛸島小６年生　「ドリーム」

木挽颯太（そうた）くん

好きな教科は理科と算数です。今、頑張っていることは習い事です。テニスと習字、空手、太鼓を習っています。テニスは1年生の時から続けていて、中学校でもテニス部で頑張りたいです。そして、大きくなったら介護の仕事をしたいです。おじいちゃんやおばあちゃんのお世話をして、役に立てたらいいなと思います。

莨谷莉菜（りな）さん

わたしは5年生の時に、蛸島のミニバスケットボールチームに入りました。今の目標は、珠洲の大会で優勝すること。中学校でもバスケ部で頑張りたいです。家では、お母さんと一緒にケーキやクッキーを作ったりしています。将来の夢はパティシエです。みんなに「おいしい！」と言ってもらえるスイーツを作りたいな。

～夢はかなえるためのもの～

生涯楽習（がく）の現場から

今月紹介するのは、正院公民館で活動している「飯川（ままかわ）教室」のみなさんです。

飯川教室（代表＝熊野雅子さん）は10年前にスタート。月に２回集まって、絵手紙などいろいろなことに挑戦しています。

今、メンバーが夢中になっているのが貝細工。市の「健康仲間づくり事業」を活用し、池田文雄さん（蛸島町）を講師に招いて、楽しみながら習っています。